

ベトナム製造業28社の経営幹部が地元の中小企業と商談会

—裾野産業のグローバル展開に向けたビジネスパートナー探しを後押し—

国際協力機構（JICA）は、ベトナムで日本式経営法を学んだ製造業28社の経営幹部を7月16日（月）から28日（土）にかけて招聘します。静岡県内では、しずおか信用金庫と共催で地元企業とのマッチング商談会（注1）の開催や企業視察をする他、東京、名古屋、大阪を回り、日本の裾野産業の現状や動向を学びます。

日本では高齢化に伴い消費が減退し市場の縮小が予想される中、9,300万人超の人口を抱え発展著しいベトナムは、日本の企業にとって最も重視されている投資先の一つです。現在1700社を超える日系企業が進出しておりますが、中でもプラスチック金型、精密機器・金属加工等の製造業の裾野産業について、現地企業との提携が注目を集めています。

JICAは「ベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）」への支援を通じてベトナム企業幹部等の人材育成に取り組んでいます（注2）。この度、ベトナム優良企業への支援実績のあるJICAと、本年6月にVJCCと業務連携・協力に関する覚書を締結したしずおか信用金庫が連携し、7月20日に「日越 Biz Matching in SHIZUOKA」を開催することになりました。

この商談会では、参加日本企業が事前に配置された10のテーブル（各テーブルに通訳配置）に分かれ、ベトナム企業数社ごとに各テーブルを回る形で行われます。日本企業の事前申し込みは既に定員を超えており、高い関心が寄せられています。

JICAとしずおか信用金庫が連携する形で、裾野産業に特化した商談会を開催するのは、今回が初めてとなります。地元企業にとっては成長市場への足掛かりとなるパートナーの発掘、ベトナムにとっては裾野産業の更なる育成につながることを目指すものです。どうぞ取材をご検討ください。

なお、一行は、7月18日（水）には東京都で、25日（水）には大阪府でそれぞれ中小企業との商談会を開催する予定です。こちらについても取材可能ですので、ご希望あればご連絡ください。その他、19日（木）から24日（火）の間は静岡県・愛知県の中小製造業の工場にも訪問し、日本的経営の現場を視察する予定（※）であり、ご関心があればご相談ください。

※ 7月24日（火）午前にトヨタカグループを訪問予定（取材可）。他訪問先については応相談。

当日、取材が可能な時間帯は以下のとおりとなっています。取材ご希望の場合は、7月19日（木）正午までに、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA 中部 連携推進課 青木
TEL 052-533-0120

e-mail : Aoki.Nobuhiko @jica. go. jp

【日時】 2018年7月20日（金） 14：00～17：00

【プログラム】

- ～14：00 受付
- 14：00～14：30 開会
- 14：30～16：45 商談会
- 14：30～16：30 ピッチ大会/フリー商談会
- 16：45～17：00 閉会

【会場】 静岡信用金庫追手前ビル6階・7階研修室
(静岡市葵区追手町3-11)

【使用言語】 日本語・ベトナム語（逐次通訳あり）

【主催】 国際協力機構（JICA）、しずおか信用金庫

(注1) 日越 Biz Matching in SHIZUOKA
しずおか信用金庫新着情報ページ
https://www.shizushin.co.jp/news/2_5b10f0fb0199f/

(注2) ベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）
日本とベトナム両国政府の合意のもと2002年に設立された人材育成機関。ベトナムの市場経済化に資するビジネス人材を育成し、日本語教育や様々な交流事業を通じて、両国の相互理解を促進している。中でも2009年から実施されている経営者や企業幹部向けの「経営塾」は修了者が300人以上にのぼる人気プログラム。塾で学んだ日本式経営やビジネスの知見を活かし日系プリンター会社の現地子会社との契約や、経営塾卒業生が立ち上げた新規事業が日本企業との契約にいたるなどの成果が見られている。

<http://www.vjcc.org.vn/ja/index.php>

以上